

信頼関係が築けているからこそできる

一人ひとりに合わせたサポートを



生活サービスグループ
ソーシャルワーカー
清田 沙知

Qどのような業務を担当していますか？

ご入居者の生活全般をサポートする業務を行いながら、ソーシャルワーカーとしての役割も担っています。介護保険サービスの利用が必要となったご入居者に対して、行政への申請手続きの支援を行ったり、利用するサービス内容について、ケアマネジャーやサービス提供事業所と確認、情報共有を行う「担当者会議」にも参加しています。

こうした関わりを通じて、ご入居者が一般居室で、できる限り『その方らしい生活』を続けていけるよう、日々サポートしています。

Qソーシャルワーカーの業務で気を付けていること、心がけていることはありますか？

介護保険サービスについて『どのような制度で、どのようなサービスが受けられるのか』をご存じない方も多いので、まずは制度の基本的な内容から丁寧にご説明するようにしています。

また、ご入居者一人ひとりが抱える困りごとやお悩み、身体の状態はさまざまです。これまでの生活背景や性格もふまえ、その方にとって最適なご提案ができるよう常に意識しています。



↑ <担当者会議の様子> ↓



Qこの仕事のやりがいは何ですか？

入居後、お元気なうちから長い時間をかけて関わる中で、少しずつ信頼関係を築いていけるのがこの仕事の魅力です。

信頼関係があるからこそ、家族のように気軽に相談していただける存在になれるすし、その方に寄り添ったサポートができると感じています。相談を受けてからサポートを重ね、実際に介護保険サービスの利用が始まったことで、ご入居者の生活が少しずつ改善していく様子や、楽しそうにデイサービスに通われる姿などを見ると、とても嬉しく思います。

Qこれから入居を検討される方に伝えたいことはありますか？

一般居室へのご入居は、自立した生活ができるお元気な方が対象となります。お元気なうちは、自由で快適な暮らしを思いきり楽しんでいただきたいと思います。

そして、ご入居後に少しずつ体調の変化や不安が出てきた場合でも安心して、長く快適にお過ごしいただけるよう私たちスタッフのサポートがありますので、ぜひ前向きに入居をご検討ください。

